

した。

3. 養豚

試食の結果、明確な差は認められませんでした。米配合区の脂肪が甘い、との意見がありました。

4. 今後の飼料用米の取組予定などについて

- 飼料用米を安定的に生産するためには、主食用米と遜色ない生産者手取りを確保するため、国の補助金による長期的かつ安定的な支援が必要と考えます。
- 一方、生産コスト・流通コスト削減など、耕種農家、畜産農家、流通団体が努力することも必要と考えます。
- 国内産飼料用米を、輸入穀物原料並に利用できるように努力していきますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

全農米穀部事業対策課 金森 正幸
全農畜産総合対策部整備推進課 遠藤 雄士

参考データ・写真等

1. 飼料用米の給与による家畜・畜産物への影響調査試験設計

畜種	米の配合割合	給与期間	頭羽数
ブロイラー	40%	26～50日齢	8,200羽/区
採卵鶏	50%	33～41週齢	2,400羽/区
養豚	50%	120～180日齢	14頭/区 (去勢豚、雌豚)

2. ブロイラーの試験結果

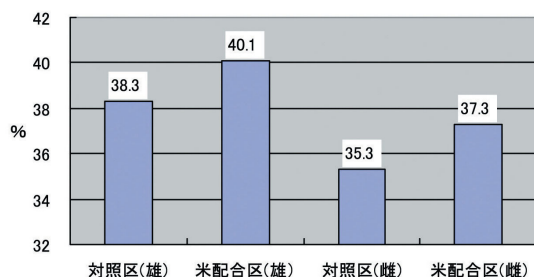
(1) 発育成績

○米配合区は、給餌ライン上のタンク内にブリッジが頻発し、円滑な給餌ができなかった。
このため、出荷体重、食下量ともに対照区より小さい値となった。

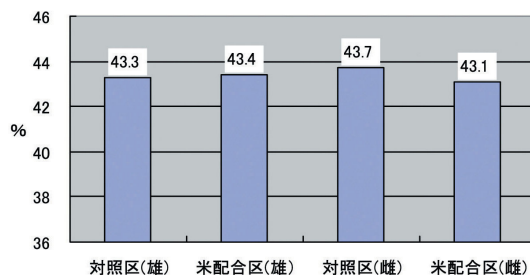
	出荷体重 (g/羽)	食下量 (g/羽)	飼料要求率
対照区	2,884	5,912	2.08
米配合区	2,822	5,307	1.91

(2) ブロイラーのムネ肉・モモ肉のオレイン酸含量 ムネ肉のオレイン酸が増加しました。

ブロイラームネ肉のオレイン酸含量

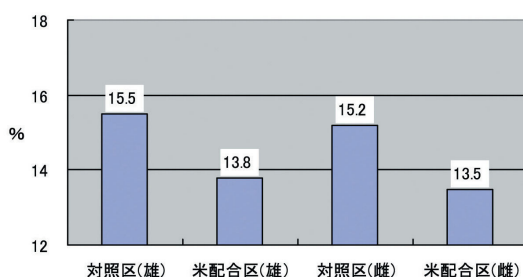


ブロイラーモモ肉のオレイン酸含量

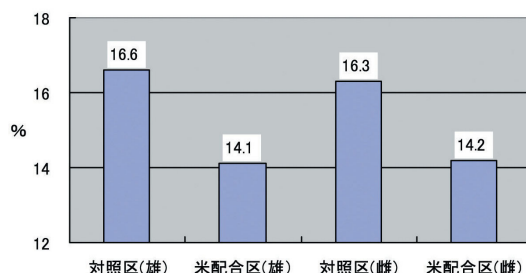


(3) ブロイラーのムネ肉・モモ肉のリノール酸含量 ムネ肉・モモ肉ともにリノール酸が減少しました。

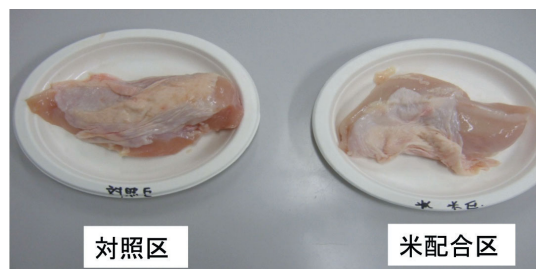
ブロイラームネ肉のリノール酸含量



ブロイラーモモ肉のリノール酸含量



(4) ブロイラーのムネ肉の色調



○米配合区のムネ肉(生)は白いと評価されました。

3. 鶏卵の試験成績

(1) 採卵成績

米配合区と対照区の採卵成績に差は認められませんでした。